

入学許可候補者の皆さんへ

入学許可候補者の皆さん、合格おめでとうございます。
さて、高校生活が始まるまでに、次に示す一〜三に取り組みましょう。

一、本を読む習慣をつける

大学入試では、語彙力・読解力・記述力が求められます。これは一朝一夕で身に付くものではありません。日頃から文章に親しむ機会を自身で作りだして力を蓄えるようにしてください。

二、古語辞典と漢和辞典を用意する

授業で使用します。紙の辞書にも電子辞書にもそれぞれメリットがあります。紙でも電子でも、どちらかを必ず準備してください。スマホで調べるとは控えましょう。

三、次に示す①〜④の課題に取り組み 課題確認テスト範囲

高校での勉強の準備となる課題です。いずれも時間のあるときにどんどん進めてください。
特に②・③は、この範囲の先までやっておくと、入学後に余裕が生まれます。

- ① 「はじめての評論文200選」…P2〜13 ー 「『自分』を見つめる」
- ② 「頻出入試漢字2800」…P6〜18 一章 入試最頻出漢字
- ③ 「生きる 現代文キーワード」…P40〜49 第一章 「共通テスト文学・慣用語句」1〜4
- ④ 「評解 新小倉百人一首」…P4〜25 ①番〜②⑩番 〈練習問題 第一回〉も含めて

①について (今回の範囲以外は、毎月の読書報告で使用します。)

- 注や学習の手引きを参考にしながら、よく読んで下さい。
- わからない語句は辞書で調べ、定着させましょう。

②③について (今回の範囲から先は、各定期考査の範囲に含まれます)

- 知らない言葉は辞書を使って意味を調べると、覚えやすくなります。
- 文系・理系を問わず、語彙力は大学入試でも非常に重要です。
- 計画的に勉強してください。

④について (②番以降は各課題確認テスト範囲に含まれます)

- 声に出して読み、確実に暗記して下さい。
- 歌を覚えていると、高校で学ぶ古文単語の意味や文法が理解しやすくなります。
- 一学年のうちに、一〜百番までを数回に分けて確認テストを行います。

*なお、授業ノートは、A4サイズを推奨します。(ルーズリーフの場合でも)

四月十日(金) 課題確認テスト実施